テキスト抜け、SSのトリミングや貼付位置の甘さがありますがご容赦願います。

FF14　備忘ログ　期間限定クエスト

2013年12月18日　～　12月31日

©2010－2014 SQUARE ENIX CO.,LTD.All Rights Reserved. FINAL FANTASY XIV

雪だるま脱走！？

かつてエオルゼアの都市国家が、覇権をかけて互いに争っていた頃のこと。
雪降り積もるイシュガルドの街路に、星を数えて寒さを紛らわせていた戦災孤児たちがいた。その哀れな姿を見かねたイシュガルドの衛兵たちは、軍記を破って自分たちの緋色の外套を子供たちに着せ、兵舎に招き入れたという。
この美談を由来とし、寒さ厳しい季節に「星からの贈り物」を子供たちに届ける祝祭として定着した「星芒祭」。そんな祝祭が近づく今日この頃、何やら冒険者ギルドの周辺が慌ただしい。

都市民と共に星芒祭を祝おうと、冒険者ギルドでは「星芒祭実行委員会」を立ち上げて準備を進めていたのだが、そこでトラブルが発生したらしいのだ。
関係者の話によれば、都市を飾るために星芒祭発祥の地であるイシュガルドより、大量の雪を運び込み「雪だるま」を作っていたそうだ。ところがイタズラ者のインプたちが、炎の魔法を使って雪だるまを溶かそうとしてきたという。
むろん強者揃いの冒険者ギルドも黙ってはいなかった。手練れを配置して警戒していたというのだが、事態は思わぬ方向に向かう。なんと「インプの炎を恐れた雪だるまが、都市外へと逃げ出した」というのだ。
果たしてそんなことがあり得るのだろうか？
冒険者ギルド一流の話題集めなのか、はたまた本当に怪奇現象なのか？
祝祭は良い商機となるだけに、星芒祭の行方に目が離せない。

デュラル・ザラル

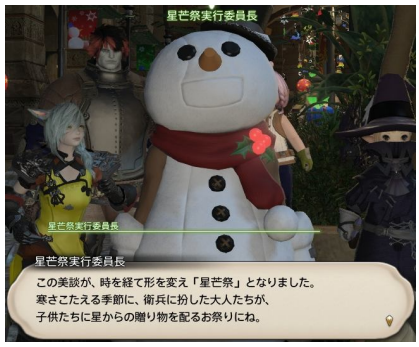
星芒祭実行委員長 ： 「星芒祭」おめでとうございます！　星の輝きが一層美しくなるこの季節、いかがお過ごしですか？

あなたはここで何をしている？

私は冒険者ギルドの「星芒祭実行委員長」です。子供たちに星からの贈物をプレゼントする祭り、
「星芒祭」を祝おうと準備していたのですが……
困ったことに、子供たちのために、クルザスより雪を運んで作り上げた「雪だるま」が、忽然と姿を消してしまったのです。
目撃者によれば、いたずら者のインプが、「雪だるま」を溶かそうとしていたそうです。
そして「雪だるま」が、都市外へと逃げ出した……と。
……信じられないって顔をしていますね。ですが、あながちあり得ない話でもないのです。
というのも、件の「雪だるま」には、簡単に溶けぬようにアイスクリスタル製の魔法細工、「永久氷晶」が仕込まれていたのですから。
この魔法細工が「ゴーレムの核」と同様に、雪の身体に仮初めの命を与えたのでしょう。
ともかく「永久氷晶」だけでも取り戻さねば……。

「雪だるま」を見かけたら？

都市の外で「雪だるま」を見かけたら、これを溶かそうとする炎使いのインプから守ってください。
おそらく「雪だるま」は、我々、冒険者ギルドが訓練した守護トレントによって、守られているはずです。
トレントは雪玉を投げ、「雪だるま」を守ります。これをあえて身に受けて、全身に雪をまとって戦えば、
炎使いのインプに対して有利に戦えるでしょう。
もし「雪だるま」を守り、「永久氷晶」を回収できたら、「星芒祭実行委員」に渡してください。
お礼の品と交換させて頂きますよ。

「星芒祭」とは？

かつて、エオルゼア各都市が争っていた頃のこと……　イシュガルドの街路にて、親を失った戦災孤児たちが、
星を数えて寒さを紛らわせていました。
これを見かねたイシュガルドの衛兵が軍規を破り、孤児たちに自分たちの緋色の外套を着せて、兵舎に招き入れたのです。
この美談が、時を経て形を変え「星芒祭」となりました。寒さこたえる季節に、衛兵に扮した大人たちが、
子供たちに星からの贈り物を配るお祭りにね。